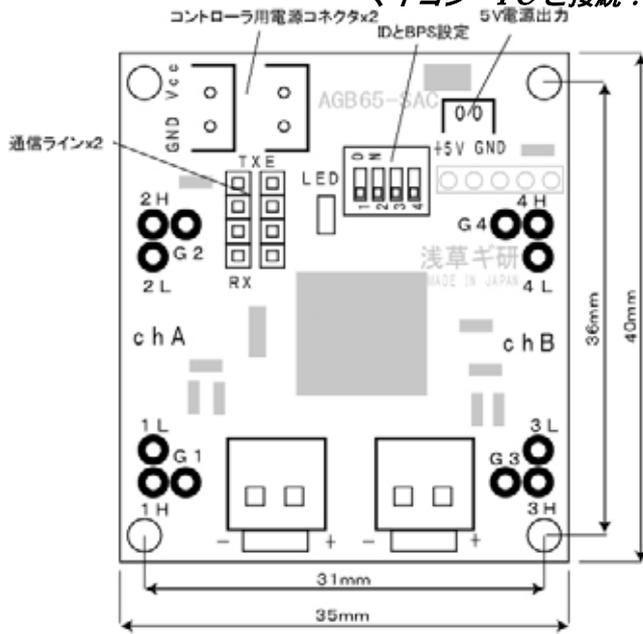


# ADコンバータボード AGB65-SAC 取扱説明書

複数の AGB65 シリーズ同士を1つのシリアルラインで動かすことが出来ます。

4個のDCモータ又は2個のステップモータを駆動

マイコン・PCと接続!



## <仕様>

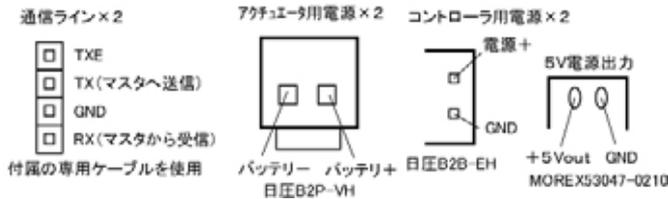
コントローラ電源電圧	: 6 ~ 15VDC(*1)
消費電流	: 80mA
モータ用電源	: 2 ~ 8.6V / チャンネル
電源出力	: 5V100mA (センサなどに供給可能)
チャンネル数	: 順/逆方向電流制御ポート x4ch
PWM 分解能	: 0 ~ 100%の1%単位で指定可能
STM 駆動方式	: 2相励起、ハーフ、マイクロステップ(1/4)
STM 種類	: ハイボラ又はユニボラどちらでも可
通信速度	: 9600bps/115kbps
通信設定	: 8ビット、ノンパリティ、ストップ 1,70-無し TTLレベル EIA232C 準拠(*2)
固有 ID	: 20 ~ 27
寸法	: 35x40mm, 重量 9g

## <付属品>

電源ケーブル 電源延長ケーブル 通信ケーブル  
モータ電源ケーブル

(\*1)本製品には9V乾電池を接続するための電源ケーブルが付属しています。電圧範囲内であれば乾電池以外でも駆動可能です。

(\*2)5V系マイコンと直結できます。PCと接続する場合には別売の電圧変換ボード「AGB65-232C」が必要です。



## <使用方法>

使用方法、最新情報、各種マイコン・PCとの接続事例は浅草ギ研のホームページにて掲載しておりますのでこちらを参照願います。

AGB65-SACのページ

[http://www.robotsfx.com/robot/AGB65\\_SAC.html](http://www.robotsfx.com/robot/AGB65_SAC.html)

使用前に使用上の注意をよくお読み下さい。

## <AGB65シリーズについて>

ロボット神経システムAGB65シリーズは、1つのシリアルラインを複数のセンサー、モータコントローラで共有できるもので、PC又は各マイコンのシリアル通信機能を使うスキルがあれば全てを動かすことができます。

また、通信方式はほぼ同じなので、一つのAGB65を使った経験があれば、他のものも簡単に扱えるようになります。これによりロボットのアプリケーション開発に注力することができます。浅草ギ研ではAGB65シリーズや、他の単品のセンサーなどの使用事例も紹介しておりますので是非ご参照下さい。

<http://www.robotsfx.com/main/robotop.htm>

## <不具合時の対応>

お問い合わせの多くは、商品不具合以外の原因ですので、不具合と思われた場合は一度、SACのページのQ&Aを参照願います。その上でも不具合のようであれば、一度メールを頂いた上で、この商品のみを着払いにてお送り頂ければ新品と交換致します。(動作が正常であった場合は確認手数料(通常500~2000円ほど)を申し受けることがあります。)

有限会社 浅草ギ研 <http://www.robotsfx.com/> 商品についてのお問い合わせは [asakusagiken@robotsfx.com](mailto:asakusagiken@robotsfx.com) まで